

## 会議結果（報告）

件名	令和4年度 第1回 中野市生涯学習推進会議
年月日	令和4年8月1日（月）午前10時～午前11時15分
場所	中野市役所5階 会議室53
出席者	生涯学習推進会議委員10名 事務局：戸田生涯学習課長、中山
会議概要	<p>(1) 令和3年度活動報告及び令和4年度活動計画（案）について 令和4年度の年間活動計画についてお認めいただいた。</p> <p>(2) 生涯学習事業実施状況・実施計画について 令和3年度実施状況・令和4年度実施計画を配布し、質問・ご意見を募った。質問や意見等あれば、会議資料の中にある質問用紙に記入し、生涯学習課あてに8月15日（月）までにご提出いただくこととした。</p> <p>(3) 生涯学習を推進するための事業について 生涯学習推進会議が主催に戻り、改めて事業を検討する必要がある。事務局からクイズラリーとニュースポーツ体験会の2案を提案したところ、それぞれ同数の賛成を得たため、当日欠席した委員にも意見をうかがうこととなった。 提案内容は別紙のとおり。それぞれの提案に関する意見や質問は下記のとおり。</p> <p>○クイズラリーについて （委員からの意見・質問）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元区単位でクイズラリーをやっているところがある。</li> <li>・故郷に関するクイズを作成している団体と連携してクイズを作成するのも面白いと思う。</li> <li>・クイズラリーはグループでやるものか、それとも単独でやるものどちらを想定しているか？</li> <li>・動員数をどれくらいの規模で考えているか？</li> <li>・クイズの応募用紙に各地区に対する思い入れなどコメントを書いてもら</li> </ul>

う欄を設けてもらおうとよいのでは。

(事務局からの回答)

- ・クイズラリーの取り組む人数は特に想定していません。グループでも単独でも楽しめるようにしたいです。
- ・クイズラリーのイベント動員数は、参考にした自治体に聞いたところ、170件程度とのこと。中野市の場合は、例年の市民のつどいの動員数からすると100件～200件を考えています。

○ニュースポーツについて

(委員からの質問・意見)

- ・体験を通して集まれる場としてやるなら、一つのことを継続的に実施したほうが良い。ボッチャならばボッチャを五年間継続するとか。
- ・ボッチャをやる時間や回数を増やしたほうがいい。
- ・市の企画がきっかけとなって区や分館、老人会へつながっていくこともある。そういった企画も良いのではないか。
- ・小さい子供からお年寄りまで参加しやすい仕組みを作してほしい。親子が気軽に参加できるものがよい。広報もSNSで周知したり、保護者間ではLINEもやり取りしている。
- ・若い人への周知ができていないように思われる。チラシ等を子どもに渡しても保護者にきちんとわたっているかわからない。予算が許せばウェブ広告を活用してみてもどうか。

○その他、全体を通じた意見や質問は以下の通り。

(委員)

現代は多様な考えの人がたくさんいる。そのなかでも一つのテーマに対し「これに関心あるかも」と集まってもらえたらいいし、今はウェブで配信や参加ができるものがあるので、参加する形式も多様にしたらどうか。

(委員)

公民館活動との違いがよくわからない。生涯学習推進会議ではどのようなことをするのか、生涯学習推進会議の意義について再考すべきでは。

(委員)

今回は会議の開催時期が遅い気がした。